

(代表質問)

質問日	令和4年9月28日(水)			質問方式	分割方式		
質問順位	5	会派名	日本共産党浜松市議団	議席番号	10	氏名	北島 定
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 市長の政治姿勢について	<p>先般、静岡市長が来年4月に予定されている静岡市長選に出馬する意向を固めたと報道されたところであるが、市長の首長の多選に対する考えはどうか。また、来年行われる浜松市長選への出馬の意向はどうか伺う。</p>						鈴木市長
2 統一協会(世界平和統一家庭連合)について	<p>統一協会(世界平和統一家庭連合)に対する認識と今後の対応について、以下伺う。</p> <p>(1) 反社会的カルト集団と言われている統一協会(世界平和統一家庭連合)に対する本市の認識と今後の対応はどうか伺う。</p> <p>(2) 図書館に設置してある検索機で統一協会系の図書があるのかどうかを調べたところ、中央図書館に「ダーリンは韓国人」が置いてあることが分かった。この本は、合同結婚式で祝福を受け、韓国の男性と結婚した日本の女性の奮闘記であるが、統一協会系の出版物は公立図書館に置くべきではないと考えるが、どうか伺う。</p> <p>(3) この間の状況を見てみると、浜北文化センターを2019年10月と11月に2回、サーラグリーンアリーナを2020年9月から2022年3月まで35回、可美公園総合センターを2019年7月に1回、イベント・ピースロードに貸し出している。</p> <p>スポーツ施設や文化施設等、公の施設に関する条例には、「公の秩序又は善良の風俗を乱す恐れがあるときは施設の利用を許可しない」とあるが、今後の対応はどうか伺う。</p>						鈴木市長 嶋野文化振興担当部長 石切山財務部長
3 区再編について	<p>区再編について、以下伺う。</p> <p>(1) 区再編の根拠が極めて曖昧である。改めて区再編の根拠を伺う。また、区再編に対する市民の理解をどのように認識しているのか伺う。</p> <p>(2) 区再編によって職員が増加する本庁舎の対策が示されていないが、どのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) 教育委員会は、区再編推進事業本部の求めに応じて、「さくら連絡網」を利用して、区名応募フォームを保護者に案内したが、これは政治的中立性が求められている教育委員会制度の趣旨に反する行為ではないのか。見解を伺う。</p>						鈴木市長 山名副市長 宮崎教育長
4 カーボンニュートラルの取組について	<p>市長コラム(広報はままつ2020年12月号)によれば、「地球温暖化防止の取組でも日本をリードしていきたい」としている。</p> <p>そこで、本市のカーボンニュートラル・脱炭素社会の</p>						

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>実現に向けての取組について、以下伺う。</p> <p>(1) 市庁舎等の再生エネルギー100%導入について考えを伺う。</p> <p>(2) 全国の学校給食では、牛乳のストローレスの取組が始まりつつあるが、以下伺う。</p> <p>ア 本市の学校給食で使用されている牛乳のストローの使用本数と使用重量、また、ストローを廃棄処分した場合の二酸化炭素排出量はどうか伺う。</p> <p>イ 学校給食における牛乳のストローレスの取組は、本市のカーボンニュートラル・脱炭素社会に対する児童・生徒の意識を向上させるとともに、プラスチックごみの抑制を掲げた本市の「第2次環境基本計画」を進める上でも有効と考えるが、考えはどうか伺う。</p>	<p>村上カーボンニュートラル推進事業本部長 田中学校教育部長</p>
<p>5 災害対策について</p>	<p>近年、想定を超える水害が全国各地で頻発しており、本市としても水害に対する対策がこれまで以上に求められている。また、南海トラフ巨大地震も懸念されている。そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 先般、国土交通省浜松河川国道事務所に確認をしたところ、天竜川における最大規模の洪水浸水被害は、「天竜川の鹿島水位流量観測所付近で想定最大の出水があり、堤防から越水とした場合には、被災人口は50万人、浸水戸数床上約19万戸、床下約7千戸となる。これによる経済被害の規模は把握していないが、建物及び工場・農作物等の被害額は約13兆円となる。」とのことである。今回、初めて最大規模における天竜川氾濫による本市や磐田市に係る被害額が示されたが、この甚大な被害が想定される天竜川氾濫への減災対策について伺う。</p> <p>(2) 甚大な被害を及ぼす天竜川氾濫から市民の生命・財産を守る取組の強化が求められている。その一つとして、天竜川氾濫の3次元CG動画を作成し、広く市民に天竜川氾濫の脅威を知らせ、災害に迅速に対応できる環境を整えていく必要があると思うが、この3次元CG動画の作成について伺う。</p> <p>(3) 本市では災害発生時に対応できる業務継続計画（BCP）が策定されているが、代替庁舎の候補の確保が遅れている。災害時に迅速に初動体制を確立するための代替庁舎の確保が早期に求められているが、対応はどうか伺う。</p> <p>(4) 同報無線のデジタル化に伴い、合併した旧市町村では屋外スピーカーが減少した。このことにより、屋外スピーカーが設置されていない地域も生まれている。これでは、同報無線の本来の役割を果たせず、地域間における災害情報の格差が生まれ、災害対策に対する不</p>	<p>小松危機管理監</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>公平感が生じている。 このことについて、市はどのように考えているのか伺う。</p>	
<p>6 新型コロナウイルスについて</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大に対する本市の考えについて、以下伺う。</p> <p>(1) 第7波による感染者の拡大、死亡者の急増等、その要因をどのように捉えているか。 また、第7波での日本の感染者数は、世界で最多を記録したが、その理由をどこにあると考えているのか伺う。</p> <p>(2) 本市の場合、第7波の感染爆発により、コロナ病床がひっ迫する中で、自宅療養するコロナ陽性者は7～8月の2か月間で5万3484人に上っている。また、自宅療養者の救急要請は大幅に増加しており、不搬送となった件数は7月に30件、8月には90件となっている。自宅療養を余儀なくされる陽性者の症状悪化時が心配されるが、自宅療養の状況や自宅療養中の死亡者数について伺う。</p> <p>(3) 政府が「Withコロナに向けた政策の考え方」の中で、発生届の限定化や陽性者の自宅療養期間の短縮などを打ち出したことに対し、自治体や専門家からは「データがそろわなくなる」などの慎重論が相次いでいるが、本市の考えはどうか伺う。</p> <p>(4) 5～11歳の子供への新型コロナウイルスワクチン接種のこれまでの接種率の状況をどのように捉えているのか。また、「努力義務」となったことから、副反応等に対する保護者の不安も拡大しているが、こうした不安を解消する対策はどうか。また、「同調圧力」問題が浮上しているが、これに対する対策はどうか伺う。</p>	<p>西原保健所長</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>鈴木医療担当部長</p>
<p>7 家庭ごみの有料化について</p>	<p>(1) 本市は、環境審議会に対して「家庭ごみ有料化」に関する諮問をし、その背景として、「平成26年3月に策定した浜松市一般廃棄物処理基本計画『ごみ処理基本計画編』における中間年度目標値として設定した平成30年度の目標値の達成ができていないこと」を説明している。 しかし、「ごみ処理計画編」における最終年度である令和10年度の一人1日当たりのごみ排出量の目標値843グラムに対して、令和2年度831.6グラム、令和3年度819.7グラムと、実際は既に目標値を達成している。このことを考えれば、家庭ごみを有料化する根拠は全くないと考えるが、どうか伺う。</p> <p>(2) この間の「家庭ごみ有料化制度」の住民説明会では、家庭ごみの有料化に対して疑問視する声が圧倒的に多いが、これに対する認識はどうか伺う。</p> <p>(3) 説明会では、①地球環境を守るため、②現在の最終処</p>	<p>藤田環境部長</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>分場を長期間使うため、③将来世代の負担軽減のため、という3つの理由からごみ減量・有料化が重要であることを強調しているが、説明会におけるこれら3つの理由は、市民に大きな誤解を与えるものとなっており、改めて説明し直す必要があると考えるが、以下伺う。</p> <p>ア プラスチック資源循環促進法が施行される中で、今後、国や地方自治体、消費者、事業者が一体となった取組によって、プラスチック類が大幅に削減される見通しである。</p> <p>こうした中で、家庭ごみの有料化によって二酸化炭素排出量の削減を図ろうとする考えは、市民の理解を得られないと考えるがどうか伺う。</p> <p>イ 平和最終処分場はあと20年で満杯となると説明しているが、信憑性に欠ける。入手した資料に基づき計算してみると、平和最終処分場の残余埋立期間は35年となるが、認識はどうか伺う。</p>	